

## 写真の印刷と余白について

2018/01/23

写真の印刷は、専用ソフトを使う方法と、Windows の機能を使って印刷する方法があります。以下は、どのパソコンでも印刷可能な Windows の機能を使って印刷する場合の余白の取り方を解説します。

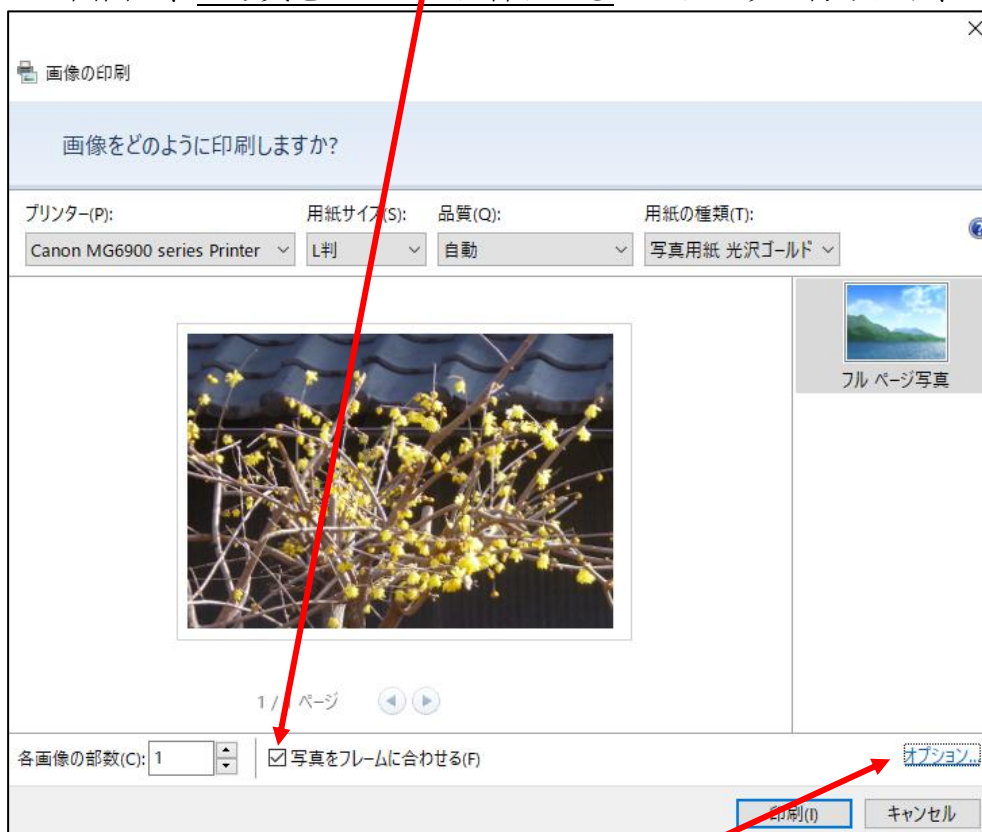
写真を印刷する場合、余白の有無で印刷範囲が違ってきます。

1. 余白無しで、印刷……写真の周囲が少し欠けるが用紙全面に印刷出来る
  2. 余白有りで、印刷……写真の写っている部分全部が印刷されるが余白が出来る
- どちらがいいのかは、用途によります。

ただ、言えることは、余白無し印刷で、写っている範囲を全部印刷する事には、無理があります。広く写真を撮って、トリミング加工してから印刷すれば、可能です。

Windows の印刷設定画面 (エクスプローラーから写真を表示→ 共有タブ→ 印刷)

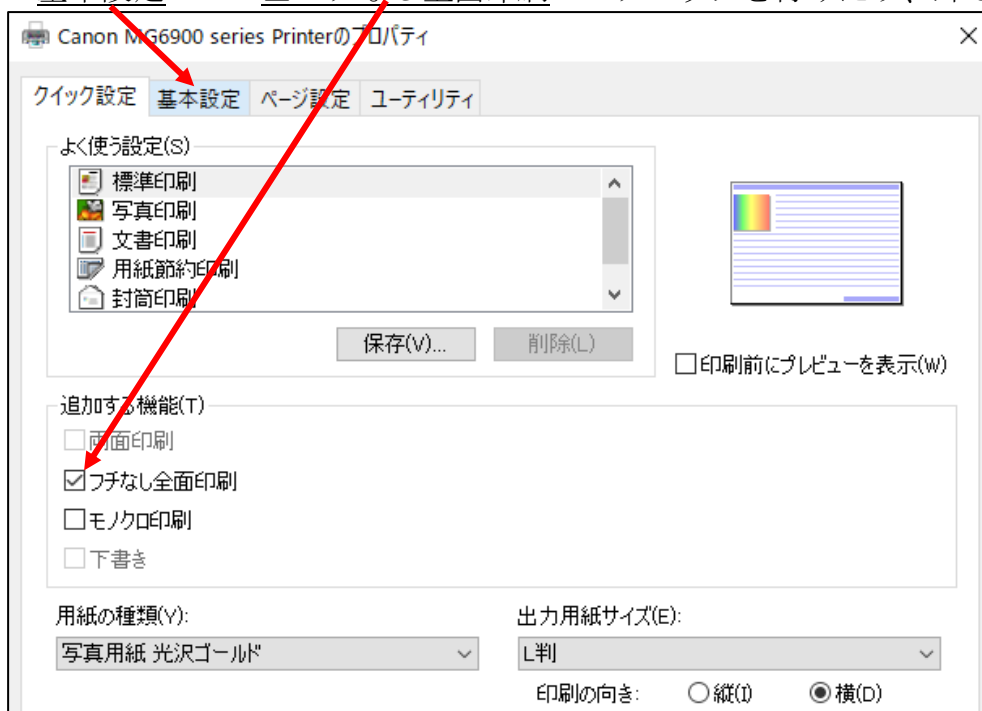
この画面で、□写真をフレームに合わせる のチェック付けたり、外したりする



次の画面のプリンター設定は、オプション → プリンターのプロパティ から表示する

プリンターの設定画面（メーカーによって内容が違う）

基本設定 → フチなし全面印刷 のチェックを付れたり、外したりする



以下の図は、チェックを付れたり、外したりした時の印刷の出来具合です。

1.  写真をフレームに合わせる(F)  フチなし全面印刷 → 余白なし全面印刷、写真の周囲が少し切れる



2.  写真をフレームに合わせる(F)  フチなし全面印刷 → 左右に余白が出来、上下が少し切れる



3.  写真をフレームに合わせる(F)  フチなし全面印刷

→写真周囲に余白が出来、写真の一部が切れる



4.  写真をフレームに合わせる(F)  フチなし全面印刷

→写真の周囲の余白は大きくなるが、写っている部分全部が印刷できる



用途にもよりますが、上記、1番か、4番が実用的かと思います。

いずれにしても、写真データの縦横の寸法比率と、印刷用紙の縦横の寸法比率が、微妙に違うのでこだわりの写真印刷をしたければ、広く撮影して、用紙サイズに合わせてトリミングするのが良いと思います。

以上